2025年度　中国地区協議会　褒賞登録申請書・概要書

【褒賞登録申請書・概要書】

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名称 | 新見の魅力発掘隊！ |
| 申請部門 | ・対外事業部門 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請LOM | 新見 | | |
| LOM番号 | 376 | LOMの人数 | 7（実施時点正会員5人） |
| 理事長名 | 橋本　弘成 | | |
| 担当者名 | 太田　徹 | | |
| 担当者携帯番号（半角） | 080-1948-7488 | 担当者E-Mail  （半角） | thrky26312@gmail.com |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 本事業の参加者 | 会員数 | 延べ　　5　　名 | | 会員参加率 | 100％ |
| 関係者数 | 7名 | | 一般参加数 | 20名 |
| 事業実施に至った背景  200～400文字程度 | 少子高齢化、過疎化が進む中、今後この街を存続させて行く上で、青少年期にふるさとに対する誇りと自信を持ってもらう必要がある。その為には地域の特産品を実際に手に取り、学びをより深い物にする必要がある。 | | | | |
| 事業の目的  200～400文字程度 | 地域の青少年に認知が低い新見オリジナル品種のリンドウ「奥の秋風」を学び、更にPRを行う事で新たな名産品の魅力を自分達で発掘し、ふるさとに誇りと自信を持ってもらう事を目的とする。 | | | | |
| 事業の概要  200～400文字程度 | ・市内小学生を対象に市の特産であるオリジナル品種「奥の秋風」のリンドウについての講演。  ・リンドウを使いご当地キャラ「にーみん」のドット絵を作成。  ・新見駅にて展示。「にーみん」とともに記念撮影。  ・見頃を終えドット絵の回収を行った後は、横断幕（新見へようこそ）を持った子供達、「にーみん」と撮った上記の写真を額装し新見駅に展示。    ■具体的手法  ・1）参加者募集　　2024年9月25日（水）～10月16日（水）  ＜募集対象者＞  ・対象者：新見圏域の小学生30名  ＜告知方法＞  ・新見圏域の小学校対象年齢学級および各所への募集チラシ、ポスター配布  ・（一社）新見青年会議所ホームページ専用募集フォーム、公式ＳＮＳ    2）ふるさとPRプロジェクト（新見駅前）　　2024年10月27日（日）　　13:00～16:00  新見オリジナル品種のリンドウで「にーみん」のドット絵を作成します。子供達、行政、新見駅、LOMメンバーが一致団結して目的である「自信とふるさとに対する学び」を育むプログラムを実施します。    ■実施による工夫  ・ＪＡのリンドウ部会、生産者の方のお話を聞いて新見市のリンドウについて学ぶ。    ・子供達と「にーみん」のドット絵を作成し、写真撮影し、その後、写真とドット絵を新見駅に展示していただく。    ■得られる効果  ・新見駅、新見のリンドウについて学べ、より身近になる。  ・新見駅、新見のリンドウのPRになる。  ・ふるさとの活性化、PRを自分達がしたと子供達の自信になり将来大人になった時にこの経験を活かし次は自分達がふるさとの為に何かしようというきっかけになる。 | | | | |
| 開催時期・  タイムスケジュール | 2024年10月27日（日） | | | | |
| 13：00～16:00 |  | | | |
| 開催場所 | 新見駅　新見駅前交流センター | | | | |
| 事業区分　新規・継続 | 新規 | | | | |
| 公益・共益区分 |  | | | | |
| 事業総予算・収支  200～400文字程度 | 予算上の工夫と、予算の内訳の概算を記述してください。 | | | | |
| ■事業総予算　180,000円  ■予算内訳  ・会場設営費　32,600円  ・企画・演出費　132,176円  ・講師関係費　3,160円  ・広報費　4,179円  ・通信費　84円  ・雑費　3,410円  ・予備費　4,391円（2.44％）  ■予算上の工夫  試作品作成の際はなるべく花を使わず紙やダンボールで対応した。 | | | | |
| 協力団体 | 共催 | |  | | |
| 協賛 | |  | | |
| 後援 | |  | | |
| その他 | | 新見駅  JA晴れの国岡山  新見花卉部会の部会長、谷村様 | | |
| 事業対象者 | 新見圏域の小学生30名 | | | | |
| 行動(ACTION TAKEN)  200～400文字程度 | 事業の調査、立案、会議の流れ、実施活動について記入 | | | | |
| 最初に新見の街の玄関口である、新見駅周辺を現場調査いたしました。そして委員会メンバーが私をいれて二人しかいなかったため会員候補者の方に声をかけ、「おれの委員長事業だけ手伝ってよ！」とお願いした所、現役メンバーより多い7名のオブザーバが参加してくださる事になりました。そして、委員会から参加してもらい協議、資料作成も共に進めていきました。 | | | | |
| 結果（RESULT）  200～400文字程度 | 複数の短い文章になるように下記項目毎に簡潔に記載  1.目的がどのくらい達成できたか  2.上記の結果の想定外の結果  3.上記の結果の確認方法  4.検証結果 | | | | |
| 1. 家族連れでのご参加が多く、より多くの方に新見オリジナル品種リンドウ「奥の秋風」を知っていただけた。 2. 作業中に駅の職員さんや、一般の方々にもたくさん声をかけていただき、写真も撮っていただいた。 3. 事業後アンケート 4. 80％の方に今後もふるさと活性化、PR活動があれば参加したいかアンケートを取り「はい」と答えてもらう。に対して94.4％を達成できた。 | | | | |
| 地域社会への影響  200～400文字程度 | この事業が与えた地域社会への影響を記入 | | | | |
| この事業が市内で反響があり、その後、ノウハウの問い合わせがあり、2025年度3月に開催されました新見市主催「花とアートの森」でも展示され、また新見高校正門前にも高校生が自分達で考えて作成したフラワーアートの展示をされていました。 | | | | |
| LOMへの影響  200～400文字程度 | この事業がLOMに与えた影響を記入 | | | | |
| 今回の事業を、委員会の段階から会員候補者（オブザーバ）の方と知恵と力を合わせ、事業を成功させたことで、この事業でオブザーバ参加してくれた候補者２名が入会、また入会予定者２名となっており、2025年度はＬＯＭのクローズが現実的になっておりましたが、息を吹き返しております。本当にみんなに声がけして、共に事業をやって良かったと思っております。 | | | | |
| 事業の長期的な影響  200～400文字程度 | この事業の期待される長期的な影響を記入 | | | | |
| 2024年度は新見駅にも停車する「特急やくも」が新型にリニューアルした年でもありました。例年より駅利用者が多い年に、新見オリジナル品種リンドウ「奥の秋風」を使用し、子供達と新見市ご当地キャラ「にーみん」のフラワーアートを作成し、街の玄関口である新見駅前に展示した事で駅利用者が今回の事業をたくさんSNSに投稿してくださいました。この事から、市民の方にＪＣの認知度が上がったと考えます。引き続き街にインパクトのある事業を展開し、街の活性化を図り、同時に同志も増やしていける好循環を生み出していけたらと思います。 | | | | |
| 考察や推奨  200～400文字程度 | 検証を踏まえた次の行動を記入 | | | | |
| この事業の反響を受け、制作や事業実施のノウハウについての問い合わせがありました。今後、同様の事業を実施したい事業実施者や団体に、担当した私たちが卒業した後でも円滑に引き継いでいけるよう、データや資料を保管し、後輩へ語り継いでいくことが必要であると考えます。  また、地域のPRということで、今事業ではリンドウと駅にスポットを当てたため、農協・駅と連携し事業を行いました。今後また新たな魅力を見つけていくため、地域の事にアンテナを張り、行政や観光協会など今回携われなかった他団体とも連携し、協同の輪を広げていけたらと思います。 | | | | |
| 改善点  200～400文字程度 | どのような改善点がありますか？ | | | | |
| フラワーアートの制作にあたり、部分的なテストは行っていましたが、全体の完成については当日やってみないと分からないという状況でした。そのため、当日にリンドウの花を追加注文する事態となりました。ゼロから立案した事業だったため、より一層、事前の準備・テスト・リハーサル等を行っておくべきでした。  また、スタッフについて、メンバーは外部監事を含め7人と会員候補者7名で実施しましたが、人数の少なさもさることながら、会員歴の短いメンバーやオブザーバーも多く、事業の実施に慣れていないなか実施しました。スタッフが迷うことのないよう、役割分担やスケジュールをしっかりと構築し、各位に周知する必要もあると考えます。 | | | | |
| その他  200～400文字程度 | その他のアピールや補足があれば記入 | | | | |
| 今回オブザーバを委員会から巻き込む初の試みでしたが、お陰様でより良い事業になりましたし、今回の事があったので入会にも繋がったと思います。中国地区協議会内で同じ様に会員減少で悩んでいるLOMの希望になり、一つのモデルケースとして新見JCがなれたらと思います。説得力を増すためにも是非とも賞を頂けたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。  2024年度（一社）新見青年会議所　笑顔溢れる新見創造委員会  委員長　　太田　徹 | | | | |
| 当日のストーリー写真  （PDF） | ・添付書類は1ファイルにつきA4用紙で2枚以内（1枚につき添付  できる写真は6枚までとします。）で作成してください。  ・作成後PDF形式に変換して提出してください。  ・別途、事業に関する代表的な写真を2枚JPEGデーターでも提出してください。（PDF資料と同じものでもかまいません）  **・**著作権及び肖像権を侵害する形での画像の使用は禁止します。 | | | | |
| メディア掲載写真  （PDF） |
| その他参考資料  （PDF） |
| 著作権及び肖像権 | 権利侵害が無い事を確認したらチェックをしてください。✓ | | | | |